適切なプロフィールを作成する

マシンプロフィールを設定する

自分のプロフィールを作成して確認し、エクスポートしたファイルは環境設定やライブラリとは別に保管します。

このガイドはAIで翻訳されています。重要な手順は英語の原文と照合してください。

未接続の状態でプロフィールを確認する

コントローラーを未接続にした状態で、プロフィールを作成して確認します。既存のプロフィールは保持してください。操作前に、例の値を自分のマシンとコントローラーの記録済み情報と照合します。

識別	確認	エクスポート
コントローラー/モデル	ベッド / 原点 / S値	自分のプロフィール

保存したプロフィールは性能を記述するものです。実際のマシンを接続する前に、各フィールドを確認してください。

1. マシンのドキュメントを使って、コントローラーと対応する接続方式を特定します。ブランド名やワット数だけでは不十分です。デバイスのコントローラー選択肢と、お使いのバージョンに「実験的」ラベルがあるかを確認します。

2. 名前を明確にした新しいプロフィールを作成し、マシンプリセットのプレビューを開く前に保存します。既存のプロフィールは保持してください。

3. 利用可能な場合は正確なモデルを選択します。プレビューをクリックして、提案された変更と注記を読み、マシンと一致する場合にのみ適用します。

4. 正確なプリセットがない場合は、マシンの仕様を使用します。似たモデルでも、ベッド、原点、またはパワー範囲が異なることがあります。

5. ベッドの幅/高さ、座標の原点、S値の最大値を実際のセットアップと照合します。コースの例は370 x 360 mm、左下、S 1000です。これらは比較用の値であり、汎用的なプロフィールではありません。

6. GRBLの場合、S値の最大値をコントローラーに記載された$30の値に合わせます。読み取り専用の$$クエリを使用すると、適切にアイドル状態にあるローカル接続で設定を確認できます。例に合わせるためだけにファームウェアを変更しないでください。

プロフィールの確認とバックアップ

プロフィールの確認とバックアップ

□ プロフィールの作成中または確認中は、コントローラーを未接続のままにします。未確認のフィールドは、内容が明確に分かるよう記録してください。

□ 原点復帰用ハードウェア/設定は別途確認します。プリセットのフラグによってスイッチが追加されたり、正常に機能する基準位置手順が保証されたりすることはありません。

□ 編集内容を保存してから、デバイス > プロフィール > エクスポートを使用してプロフィールをバックアップします。エクスポートしたファイルは、日付とセットアップ記録を添えて保管してください。

□ 別のコンピューターでは、プロフィールからインポートし、ローカル接続を選択する前にフィールドを確認します。マシンプロフィールのエクスポート、マテリアルライブラリのエクスポート、環境設定のエクスポートは、それぞれ異なるバックアップです。

使用した正確なモデル/コントローラーとドキュメント：

確認済みのベッド、原点、パワー範囲、原点復帰設定：

エクスポートファイル名、日付、別のバックアップ場所：

実施した値と解説付きの確認

実施した値と解説付きの確認

パワースケーリングの例
コントローラーが$30=1000を報告する場合、S値の最大値は1000に一致させます。別のコントローラー値の場合は、その値に合わせる必要があります。

接続
移行先のコンピューターで、実際のポート/接続方式を選択します。保存したプロフィールは、ハードウェアへの接続ではありません。

提供された参照資料
s-value-example.jsonとrecorded-profile-fields.jsonは、読み取り可能な例の記録であり、マシンプロフィールとしてインポートするファイルではありません。

プロフィールのエクスポート
確認済みのセットアップからエクスポートしたファイルを使用します。コースの例だけでは、原点復帰用ハードウェアや安全な移動を確認できません。

course-s30-profile.bbprofileは、未接続の状態で確認するために記録された例です。「原点復帰を有効化（Homing enabled）」フラグはオンで、「接続時に原点復帰（Home on connect）」はオフです。操作用にプロフィールを選択する前に、実際のスイッチ、コントローラー設定、すべてのプロフィールフィールドを確認してください。インポートの比較は、使い捨てのセットアップで行い、既存のプロフィールは保持してください。

S値の最大値はどの値に一致させる必要がありますか？

環境設定を含むバックアップと、マシンプロフィールを含むバックアップは、それぞれどれですか？

実際の実行用にこのプロフィールを選択する前に、何を確認する必要がありますか？

ファイルと比較

ファイルと比較

マシンプロフィールを確認する
フォルダー checking-your-machine-profile。**s-value-example.json**。この章の入力ファイルと比較資料を一緒に保管してください。

プロフィールを保存してエクスポートする
フォルダー saving-and-exporting-a-profile。**recorded-profile-fields.json**。この章の入力ファイルと比較資料を一緒に保管してください。**course-s30-profile.bbprofile**は例のエクスポートです。参照用JSONレコードとは別のものです。

試行後に比較資料を使用します。指定された寸法、設定、オブジェクト構造を確認してください。